

| No. | 質問・意見概要 | 教育委員会の回答・考え方 |
|-----|---|---|
| 1 | <p>小・中学校の統合の必要性は十分理解したが、スケジュールの中で(仮称)大和小だけ2回移転することについては納得できない。大和中と三橋中の統合中学校を六合校区北部や垂見校区周辺に先行して建設しておき、現大和中に一回で移動することはできないか？</p> | <p>小学校の統合を先行する理由について、確かに統合中学校を先に建設し、一度に移転することができれば大きなメリットである。しかし、複式学級が発生するおそれがある学校が旧大和町地区において既にあるため、複式学級の発生を可能な限り回避したいという考えで小学校を先に統合したいと考えている。</p> |
| | <p>また、校名等について、大人が押し付けるのではなく、子どもたちによって決めていくべきである。</p> | <p>校名の件や学校跡地の活用については、再編協議会(仮称)の中で意見を募る予定である。校区ごとの地域の安全安心パトロール等様々な取組みは再編後も残るため、今後も地域からのご理解ご協力を頂きたい。</p> |
| | <p>学校は地域のシンボルであるため、地域の励みになるような活用方法を検討して欲しい。</p> | |
| | <p>既に複式学級の懸念が存在しているから小学校を先という話だが、少子化については、もっと早くからわかっていたはずである。近隣市は既に再編が終わっているのに柳川市は何故取組みが遅いのか？</p> | <p>近隣市に比べ取組みが遅いのは確かであり、率直にお詫び申し上げる。10年前の答申で「時期尚早」「当分は現状のまま」とされたことが、ある意味縛りになってしまった事情があるが、今後の子どもたちのために、今回きちんと再編を進めなければならないと考えている。ご協力をお願いしたい。</p> |
| 2 | <p>小学校・中学校と2回移転するということが、学校の移転は、特に小さい子には心身への影響が大きい。先ほど質問があったように、まずは統合中学校を先行して建設し、取り急ぎ複式学級が発生するおそれのある学校のみ統合し、その後現大和中に集まる形ではどうか？</p> | <p>前回までの説明会でも例えば3校ずつ統合し、その後全体を統合するというご提案があった。その場合でも小学校・中学校と2回の学校移転を経験する子どもが出ることには変わりなく、3校のみ統合した場合など、どのような組み合わせでも目指すべき適正規模の学校には満たないという事情から、今回の計画案をまとめている。</p> |
| 3 | <p>小学6年生など、残り1年なのに学校が統合することになると、子どもの情緒面で心配である。</p> | <p>まず、最終学年で学校統合となる児童生徒について、ご不安な点だと思う。前回までの説明会でも、特に受験を控えた中学3年生への配慮について質問があった。これについては、学校規模が大きくなれば加配の教員が確保できる可能性が高まるため、その教員を最終学年のケアにあてるなどの対応を考えている。</p> |
| | <p>また、再編後の学童保育はどうか？</p> | <p>学童保育については福祉部門の子育て支援課が担当であり、今後協議が必要。学校教育課としては、学童保育は基本的には学校内にあるのが望ましいと考えており、対象人数がどれくらいになるのか、現中島小の校舎内で開設が可能かについて子育て支援課と協議のうえ検討していく。もし、現中島小内で都合が付かない場合、現中島小に新たな施設を増築することは難しいため、跡地となっている他の学校の校舎に学童保育を設置し、スクールバスで移動する等ほかの方法の検討も必要。バスの運行方法含め再編協議会(仮称)で検討予定である。いずれにしても統合後は学童保育も1つになるというのが自然な形だろうと思う。</p> |

| No. | 質問・意見概要 | 教育委員会の回答・考え方 |
|---------|--|---|
| 3 続き | 学年によって下校時間が違うが、スクールバスは何便出すかなど、協議会で検討を進めていくのか？ | 再編協議会(仮称)で検討していく。 |
| 4 | 昭代、蒲池校区に開校される義務教育学校については、適正規模を満たす中学校になるのか？ | その2校については概ね1学年2学級で安定すると推定している。ただし、答申で示された適正規模から考えると、学級数が少ないので、学校全体での学級数を多くし、教員の定数を確保することで教育効果を上げるため、義務教育学校という形をとりたいと考えている。 |
| | 大和地区の6小学校、大和中学校を統合しての義務教育学校は検討したのか？ | 旧大和町地区に義務教育学校をという考えについては、検討したものの、児童生徒数や既存施設の活用等勘案した結果、現在の案を採用している。 |
| 5 | 6年後に、(仮称)大和小の児童数は485人という推定だが、2年後に現中島小に仮移転する際、児童が教室に入りきれぬのか？子どもたちが教室に詰め込まれないか心配。また、各種学校行事の際、旧大和町地区の保護者が現中島小に集まることになる。手狭ではないか？ | 小学校の学級編成は順次1クラス40人から35人に移行中であり、今後、全学年で35人学級となる予定。編成基準が35人なので、実際は1クラス平均20~30人くらいとなり、教室の広さは手狭ではない。教室の数としては、現中島小の多目的室等を改修し、教室として確保していく考えである。また、学校行事の開催について、保護者の数が異なってくることは承知している。新設校ごとに、学校行事の開催方法等を検討し対応したい。 |
| | 環境が大きく変わることが不安である。まずは、複式学級になる学校と現豊原小を現中島小に先行して合併し、新中学校を建設し移転した後に、現大和中で残りの小学校と統合するほうがよいのではないか？ | ご意見としていただいております。 |
| 6 | 今、子どもが小4なので、小6で新小学校が開校、中3で新中学校が開校となれば、環境が騒がしく心配。また、現中島小で学校行事を開催する際には、多くの保護者が集まるので、駐車場等が手狭であり、現実的ではないのでは？ | 小学校・中学校と2回の再編にかかる学年があることは把握している。保護者が大変心配されていることは、ご意見として受け止めさせていただきたい。なお、現中島小での学校行事の開催は、どのような方法がよいか今後検討していく必要があると考えている。 |
| 7 | 私の家では子どもより先に親が家を出る。もしスクールバスに乗り遅れた場合はどうしたら良いか？また、下校時に子どもの判断で祖父母宅や自宅等のどちらに帰るか変更する対応は可能か？ | まずスクールバスについて、時間は守って利用して頂くのが大原則であるが、待ち時間としてどれだけ余裕を持たせるのか、2便目を運行させることが可能か等については今後再編協議会(仮称)で保護者も入っていただいて検討していく課題である。下校時は別の便に乗るといった対応についても同様に協議が必要と考えている。 |

| No. | 質問・意見概要 | 教育委員会の回答・考え方 |
|---------|---|--|
| 7 続き | <p>今後一緒に統合される小学校の中には、先生の手には負えない児童生徒が居るといった話も聞いている。統合後、学校の規模が大きくなれば、先生の目が届きにくくなり、おとなしい子がいじめられないか心配である。</p> <p>また、子どもたちにいじめのアンケートをとるのは学校側がいじめを把握できていないことの証左では無いか？その上で6校統合となればまずまず対応できないのではないか？</p> | <p>(学校教育課長)学校それぞれの校風の違いという部分で居住地を選んだ方もいらっしゃると思う。特定の学校と統合したくないという率直な意見は受け止めさせて頂きたい。確かに学級規模が小さい方が担任の目が行き届きやすいという側面はあると思うが、先生の数自体は、学校規模が大きくなれば比例して増える。</p> <p>また、いじめのアンケートについて、先生が把握できていないからアンケートで確認しているわけではなく、文科省の方針で必ずとることになっている。いじめについては学校の規模に関わらず、無くしていかななくてはならないと考えているため、ご理解を頂きたい。</p> <p>(首席指導官)学校の規模が大きくなった際のご不安について説明を補足するが、大規模校になれば現状よりも目が届きにくくなるとは一概に言い切れない。担任は学級に1人だが、各学年で見れば加配の教員を含めて複数の先生がチームで対応できるようになる。教員それぞれ得意な分野、目がいきやすい分野が異なるため、小規模校より子どもたちへの対応の幅が広がると思われる。</p> <p>また、同じようなことが子どもたちの関係性の中でも言える。少人数の学校では波長の合う友達が見つけられなかった子どもでも、統合して児童数が増えれば、より良い関係性を見つけられる可能性が高まる。</p> |
| 8 | <p>コロナ禍において、子どもの行事等は制限されている。説明会が開催され、意見を言う場を設けて頂けるのはありがたいことだが、いろんな行事が中止されている子どもたちの気持ちを考えると、現時点での開催は違和感がある。</p> <p>また、計画案に対しての意見はどのように挙げれば良いのかお聞きしたい。現在子どもが小3で、小5と難しい年頃で小学校が合併になる。今も、新型コロナで学校行事が何もできていない状況なので、そのような中での学校再編はとても複雑である。</p> | <p>(学校教育課長)確かに今回の説明会の開催は、随分悩んだが、この説明会は極めて重要なものであることから、大人は十分な感染対策がとれるものと見込んで開催に踏み切った次第である。そのため、学校ではなくコミュニティセンター等で開催し、万が一に備えて受付で連絡先等控えさせて頂いた。ご理解ご協力をお願いしたい。</p> <p>(首席指導官)学校行事について補足。コロナにより学校行事を制限する事態が2年余り続いていることについて、大変申し訳なく思っている。しかし最近はコロナに対する知見が深まり、どういったことのリスクが高いか、どこまで制限するといったかなど具体的に分かっている。コロナ禍においても出来ることを学校と協議しながら行っていきたい。</p> <p>学校再編計画に対する意見については、全ての校区で説明会を行った後、一定の期間を設けてパブリックコメントを実施する。説明会やパブリックコメントで寄せられた意見とそれに対する回答は柳川市の公式サイトにて公表する。これらの意見を受けて計画の見直しの余地はあるが、児童生徒数の減少傾向を鑑みるに、再編計画自体を白紙に戻すことは出来ないと考えている。</p> |
| 9 | <p>統合後、現中島小に一旦移転ということだが、何故中島小なのか、どのように決まったのか？</p> | <p>仮移転先を現中島小に決めた経緯としては、第一に、統合後の児童が入りきれ規模の学校施設であること、また、統合される区域の周辺部でないという位置的な関係で決定している。</p> |